



有限会社 茅ヶ崎方式英語会 102-0073 東京都千代田区九段北1-6-6 カサイビル I  
Tel/Fax 03-3288-2770 <http://www.chigasakieigo.com/> e-mail: [info@chigasakieigo.com](mailto:info@chigasakieigo.com)

## 茅ヶ崎方式創立30年に向けて

茅ヶ崎方式英語会 代表 大美賀廣芳

新年おめでとうございます。皆様にはよいお年をお迎えのことと存じます。

昨年は、BOOK-0 前・後編が完成し、CLASS-0 コース（准協力校制度）が始まり、5段階で英語をマスターする茅ヶ崎方式英語学習法が完成した記念すべき年でした。さらに、本年は、茅ヶ崎方式英語会創立30年の節目の年になります。

1981年にNHK国際放送英語記者4人により創設された茅ヶ崎方式英語会は、「聴き取れなければ話せない」をキャッチコピーに、Listeningに重点をおいた学習法を主張し、「手作り」「草の根」の愚直な活動を通して、「知る人ぞ知る茅ヶ崎方式」となりました。当初は11名ではじまった学習会は、現在、全国160の協力校と30の准協力校において約5000人の方に学習していただくまでに成長致しました。これも一重に、協力校主宰者、講師および学習者の皆様のご支援ご協力のお陰であると、改めて感謝する次第です。そして、30年特別記念事業として、下記の講演会（公開講座）を、茅ヶ崎方式生誕の地・茅ヶ崎市にて、茅ヶ崎市の後援もいただいて挙げる運びとなりました。参加無料で、どなたにもご参加いただけるこの講演会には、永年英語教育に関わられてこられた先生方の変わらぬ情熱があります。茅ヶ崎方式30年の歴史があります。英語マスターの知恵があります。茅ヶ崎方式のモデル学習会や英語ゲームなど英語の楽しみ方を実践するコーナーもあります。なお、この特別記念講演会に合わせて、モデルレッスンや協力校懇親会も同時開催の予定です。是非とも、ご参加いただきたく、新年のご挨拶とともにお知らせ申し上げる次第です。

テーマ：英語の楽しみ方 —茅ヶ崎方式30年記念講演会 公開講座—

開催日：2010年4月7日(水) 10:00-18:30

会場：茅ヶ崎市民文化会館（小ホール、1,2,3,4,5 会議室）

講演&セミナー(敬称略、順不同)：「茅ヶ崎方式30年」松山薫（茅ヶ崎方式英語会創始者）、「英語の楽しみ方」田崎清忠（横浜国大名誉教授）、「英語教育ではなぜ同じ問題が繰り返されるのか」浅野博（筑波大学名誉教授）、「自律的学習の8原則について」土屋澄男（元文教大学教授）、「茅ヶ崎方式から見た英語学習法」サイモン・シダル（茅ヶ崎校講師）、「ジャーナリズム再考」赤澤信次郎（元東京新聞編集委員）、「英語を公用語に」永山健一郎、「カナダからホームステイ」松井和弘（元三菱東京製薬副社長）、「茅ヶ崎方式とコピーイング」天満嗣雄（プロセス英語会代表）、他



## 茅ヶ崎方式日本橋人形町校における C0 クラスの現状

日本橋人形町校代表 浜田みどり

当校では現在 C0 と C1 のクラスのみを開講しており、C0 コースについては週 6 コマ用意しています。生徒さんは主に日本橋在住或いは日本橋にお勤めの社会人で、年齢層は 30 台から 60 台に亘っています。C0 コース受講の生徒さんからは、英語ばかりか歴史についても学べて大変ためになる、という意見を多く聞きます。

この 4 月に「日本橋人形町校」を開講したとき、どういう方がどういう動機で受講を希望されるのか全く予想できませんでした。しかし、蓋をあけてみると、「自己流に単語を並べてなんとか意思疎通している段階から抜け出したい」、「きちんとした e-mail の文章を書けるようになりたい」、「もう一度きちんと英語を学びなおしたい」、という人が多いことがわかりました。そういう方に C0 教材をお見せすると、「これでも難しすぎる」という人、「易しすぎる」という人と様々です。TOEIC 700 点以上の方は「易しすぎる」と思うようですが、その割には C0 の頻出表現すら自分のものになっていません。そういう方には、まず C0 から入って人物や内容についてディスカッションできるところまで深く学ぶことを薦めています。C0 教本の内容は、易しい言葉でここまでいろいろなことが言える、という点に目を開かせる点で素晴らしい教材です。

但し、全て人物伝になっていますので、講師自身がその人物に興味をもたないと生徒の学ぶ意欲にも影響します。よって私はその人物について生徒の興味を引きそうな付加的な話題や写真、参考図書等を用意し、生徒自身がその人のことをもっと知りたくなるよう心がけています。

例えば、前期のマザー・テレサの時にはノーベル賞受賞後の"Love begins at home"という彼女自身の声に耳を傾けたり、生徒さん自身が強く思い入れのある人物の場合にはどのような点に引かれるのか、英語で言えなくても日本語で語ってもらって講師自身が英訳したりします。また VOA スペシャル・イングリッシュ"People in America"シリーズの中でもその人物が取り上げられている場合はそれを紹介したりクラスで一部聞いたりします。テキスト暗誦や独自リサーチに基づいたスピーチはそれぞれ各期に一回ずつやってもらっています。

今の課題は、リスニングと発音・リピーティングなどに時間をとられて文法事項（多くは宿題にしています）のチェック・確認の時間が中々取れないことです。クラスで確認しないと結局生徒さんはやらなくなってしまいがちですので、せっかくの教材をより有効活用すべく今後も工夫を重ねたいと思います。

最後になりましたが、この教材を作り、エクササイズを用意し、ボキャブラリー等についての懇切丁寧な解説を添えるのがどんなに大変なことか想像に難くありません。先生方のご苦勞に心より感謝申し上げます。

以上



## C-0 クラスを始めて

尾張旭校代表 小沢 真来子

早いもので協力校になって10年になります。マン ツウ マンのような状態から徐々に生徒数が増え現在C-0 から C-4 までクラスを開講しています。今日まで続けてこられたのは茅ヶ崎方式のすばらしい教材のおかげです。

C-0 開設のいきさつですが、初めは開講することを躊躇しました。既に4レベルのクラスを開講しておりタイトなスケジュールでしたし、さらに準備の時間等が増えることを考え、見送ろう思いましたが、当時C-1 に在籍していた方から「C-1 の内容をこなすのはとても苦しいので是非C-0 の開講をしてほしい」と求められ説明会を開催することになりました。何とかクラス運営ができる人数が集まり生徒さんに後押しされる形で開講しました。現在C-0 は2クラスあり、高校生と社会人からなるクラスと教本のタイトル通り「ゼロから再スタート」する方たちのクラスです。

当校では教本 Book 0 を予習してくることを課していますので、人物評伝の内容を英問英答で確認します。教本に質問が出ているので答え方を準備してこられるようですが、新たな質問を加えながら尋ね、アウトプットの練習をします。正しい文で返ってくることもあれば、短文だったり単語のみだったりします。

「英語の仕組み」では説明を補足しますが、再学習の方の中には文法用語がたくさん出てくると難しく感じてしまうようなので、平易な言葉で説明することに気を配ります。

学習会の中心は毎回教本とは別の人物をテーマにリスニングします。幅広い分野から選ばれた人物の興味深い内容は学習者に好評です。名前はよく知っているけれど実はあまり知らないということもあり、リスニング後率直な感想がささやかれ笑いを誘うことも度々です。

“Inoh Tadataka walked the same distance as that around the earth to make a map of Japanese archipelago.” という下りでは「丈夫な人だったのねえ」という具合です。

Exercise はリスニングに出てくる文をしっかり習得するように構成されています。チャンクの並べ替えで文の構造を確認し、次に英作に挑みます。一見難しそうな英作ですが、段階を踏んでいるので入門者も「できた！」という達成感を味わえるようです。

再学習のクラスでは無理せず、C-0 で楽しく基礎を学びC-1 に進級するのを目指しています。

～ 協力校便り ～



## 生きた英語学習の面白さを茅ヶ崎方式で学ぶ

名古屋天白校代表 鈴木 博

名古屋天白校は設立から丸2年の若い教室です。かつて茅ヶ崎マンスリーでニュース英語の面白さを学んだ一人としまして、現在、こうして生きたニュース英語を学び伝える機会がもてましたことを大変嬉しく思っております。この夏より、発足時からのC1, C2に加え、入門C0と上級C3を採用し、学習者のご要望に更に応えられるようになりました。現在、中学生、高校生、大学生から主婦、ビジネスマンと幅広い学習者の皆さんが、熱心に継続学習

されております。 次の教材のニュースが何だろうか毎週のダウンロード配信を楽しみにするも、耳にしたことのないニュースLCTの大意掴みには時に苦闘。ニュースの手引きは日刊紙でも学べないきめ細かな背景を知り、語彙、表現の展開につなげるなど宝の山。 COコースでは興味深い国内外の著名な人物伝をリスニング題材にした教本・毎週の教材を駆使し、「聴き取れなければ話せない」を体感し、実現せんとする画期的な内容です。特に、毎回のフォニックス、文法は very helpful と再学習者の方からコメントを頂いております。

わが国は、今や、外へ、内へのグローバル化の潮流に国、社会、企業が直面しております。私自身、1968年に地元企業に入り、以来海外事業の展開に長く携わり、その中、英国、アイルランドにて延べ21年余にわたる駐在生活も経験しました。時に政府機関を含む現地での交渉には高いレベルの英語力が必要だと幾度となく痛感・苦勞致しました。そんな時、茅ヶ崎マンスリーに出会い、実用英語はニュースからと悟った一人でもあります。茅ヶ崎方式にて多くの学習者の皆さんがリスニング力、語彙力をアップし、世界を学び知る面白さを感じ、それぞれ目指す目標の実現に向けて邁進していただける教室運営を目指して行きたいと思っております。さらに、当教室では早い年齢からの英語への馴れ親しみが重要と考え、英語の好きな子供たちを一人でも多く育てたいとの思いから、小学生、中学生向けの英語基礎教育にも力を入れております。



### 「英検1級合格を目指して」

名古屋天白校 C3会員 社会人女性

茅ヶ崎英語教室に通い始めて、早5ヶ月。毎週1回、楽しく「生きた英語」を学習しています。目標は英検1級合格！仕事と家事に追われながらも、独力で細々と英語の勉強を続け、準1級を取得したのが5年前。以来、毎年1回、英検1級とTOEICにチャレンジしています。しかし、さすがに英検1級は語彙レベルも高く、単語集と問題集を用いての独学では限界を感じて半ばあきらめかけていたところ、茅ヶ崎名古屋天白校の鈴木先生の存在を知りました。

レッスンでは、テキストやテストによる語彙力アップとLCTによるリスニング力アップを実感すると同時に、博識な先生による海外の話題や政治経済の解説など興味深い内容が満載で、2時間があっという間に過ぎます。なかなか机に向かっての勉強時間が取れない私には、毎週先生から携帯電話にメールで送られてくる復習用単語リストも、いつでもどこでも活用できて大変役立っています。先生のおかげで、10月の英検は合格こそできなかったものの、なんと苦手な語彙分野が前回よりも2点、リスニング分野が8点、計10点程アップしました！あきらめかけていた英検1級取得が、このまま茅ヶ崎方式の学習を続ければ、数年後、いや数ヶ月後には実現できるのではという希望の光が見えてきました。

今後も茅ヶ崎名古屋天白校で、熱心な先生のご指導のもと、英検1級合格という目標に向かい、学習を継続させていきたいです。

~~~~~

あとがき：ご好評いただいている再学習・入門コースC-Oコースの第3期(2010年4月期)用教材が3月1日から発売されます。今回も内容の濃いストーリーが盛りだくさんです。教室では是非、学習してください。